

# 「国試フル（プレミアム）」

あなただけのプレミアム！

原則、薬学部既卒生のコースになります。

以下に該当する方はプレミアムで合格を勝ち取りましょう。

- ・ 他の塾、予備校で合格できなかった…
- ・ 集団授業や大手予備校の授業が合わない…
- ・ 自分のペースで学習したい…
- ・ 何をどういう風に進めていけばいいかわからない…
- ・ 苦手科目を克服できない…
- ・ 疑問をその場で解消したい…



# 「国試フル（プレミアム）」

## ご利用できるコンテンツ

(1) 国試対策授業動画 約 500 本「授業動画＋確認問題解説動画」

(2) 国試頻出範囲のポイント解説授業動画 約 70 本

(3) 国試頻出範囲の問題演習 約 50 本

(3) はスタンダードではご利用できません

(1)、(2) は6年間ご利用できます。(3) は1年間ご利用できます。

(4) **オンライン個別指導**

(4) はプレミアムのみご利用できます

## 注目① あなただけの特別なコース

→あなただけの無理・無駄のない学習カリキュラムを構築し、合格を勝ち取ります

## 注目② 個別指導と動画視聴のハイブリッド

→オンライン個別指導では苦手な範囲や理解しにくい範囲を克服でき、自分ひとりで勉強できそうな範囲を動画視聴することで効率よく学びをすすめていくことができます

## 注目③ 講師実績 10 年以上のプロ講師のみが担当

→国試合格まで導ける実績のある講師のみ個別指導を担当しております



お申込みは、メールに必要事項を入力し送信して下さい。

メール：[info@yakushinkai.co.jp](mailto:info@yakushinkai.co.jp) に以下を送信して下さい。

メールの件名：国試フルプレミアム

①氏名（フリガナ）

②大学（学年 or 既卒）

③住所

④携帯電話番号

【視聴期間】 お申込み完了から6年間使用（頻出範囲の問題演習のみ1年間使用）

【講義料】 個別指導の実施回数により講義料は変動致します。

受講回数は学習状況や習熟度などを考慮してご提案させていただきます。

受講開始前にミーティングを実施させていただき、学習プランを構築し納得いただいた上で受講開始となります。ご相談お待ちしております。

【薬の学校登録で視聴可能】 〈物理・化学・生物 無料視聴コンテンツ〉

【国試フルプレミアムで視聴可能なコンテンツ】

章	項目	ページ数	☑欄
1章	薬学数学（ファーマス）	p1～	<input type="checkbox"/> 、 <input type="checkbox"/>
2章	反応速度と反応速度定数	p4～	<input type="checkbox"/> 、 <input type="checkbox"/>
3章	複合反応の特徴	p10～	<input type="checkbox"/> 、 <input type="checkbox"/>
4章	懸濁剤の分解反応	p15～	<input type="checkbox"/> 、 <input type="checkbox"/>
5章	糖質の特徴と構造	p18～	<input type="checkbox"/> 、 <input type="checkbox"/>
6章	脂質の特徴と構造	p25～	<input type="checkbox"/> 、 <input type="checkbox"/>
7章	アミノ酸と特徴と構造	p34～	<input type="checkbox"/> 、 <input type="checkbox"/>
8章	食品の変質と保存	p42～	<input type="checkbox"/> 、 <input type="checkbox"/>
9章	食品添加物	p49～	<input type="checkbox"/> 、 <input type="checkbox"/>
10章	酸・塩基とヘンダーソン式	p58～	<input type="checkbox"/> 、 <input type="checkbox"/>
11章	緩衝液	p64～	<input type="checkbox"/> 、 <input type="checkbox"/>
12章	pHの求め方	p67～	<input type="checkbox"/> 、 <input type="checkbox"/>
13章	分配係数	p68～	<input type="checkbox"/> 、 <input type="checkbox"/>
14章	周期表の性質	p72～	<input type="checkbox"/> 、 <input type="checkbox"/>
15章	共有結合と混成軌道	p78～	<input type="checkbox"/> 、 <input type="checkbox"/>
16章	イオン結合と配位結合	p84～	<input type="checkbox"/> 、 <input type="checkbox"/>
17章	分子間力と物性	p90～	<input type="checkbox"/> 、 <input type="checkbox"/>
18章	芳香族性	p96～	<input type="checkbox"/> 、 <input type="checkbox"/>
19章	化合物の命名法	p101～	<input type="checkbox"/> 、 <input type="checkbox"/>
20章	立体配置	p114～	<input type="checkbox"/> 、 <input type="checkbox"/>
21章	立体配座とひずみ	p126～	<input type="checkbox"/> 、 <input type="checkbox"/>

22章	反応概論	p130～	□、□
23章	求核置換反応	p132～	□、□
24章	求電子置換反応	p135～	□、□
25章	芳香族のその他の反応	p140～	□、□
26章	求核付加反応	p142～	□、□
27章	求電子付加反応	p147～	□、□
28章	脱離反応	p152～	□、□
29章	溶解度（飽和濃度）	p157～	□、□
30章	熱力学とエネルギー	p164～	□、□
31章	レオロジー	p173～	□、□
32章	気体の分子運動	p180～	□、□
33章	束一的性質と等張溶液	p183～	□、□
34章	用量－反応曲線	p189～	□、□
35章	栄養素の消化と吸収	p195～	□、□
36章	糖質の代謝	p201～	□、□
37章	脂質の代謝	p208～	□、□
38章	アミノ酸の代謝	p211～	□、□
39章	生体構造と機能	p214～	□、□
40章	自律神経系の機能形態	p246～	□、□
41章	拮抗二重支配	p253～	□、□
42章	交感神経系と関連薬	p256～	□、□
43章	副交感神経系と関連薬	p267～	□、□
44章	ヒスタミンと関連薬	p275～	□、□
45章	セロトニンと関連薬	p280～	□、□

46章	レニン-アンギオテンシン系	p283~	□、□
47章	キニン類生成 (RAA 相関)	p286~	□、□
48章	エイコサノイド	p288~	□、□
49章	抗炎症薬	p292~	□、□
50章	その他の生体内活性物質	p296~	□、□
51章	細菌性・ウイルス性食中毒	p298~	□、□
52章	マイコトキシン	p306~	□、□
53章	自然毒	p309~	□、□
54章	バイオアベイラビリティ	p313~	□、□
55章	静脈内投与	p317~	□、□
56章	分布容積	p320~	□、□
57章	経口投与	p323~	□、□
58章	消失のパラメーター	p326~	□、□
59章	生理学的モデル	p329~	□、□
60章	肝固有クリアランス	p332~	□、□
61章	AUC	p335~	□、□
62章	点滴静注	p339~	□、□
63章	連続投与	p344~	□、□
64章	溶解速度	p347~	□、□
65章	薬物の吸収	p354~	□、□
66章	膜透過過程	p357~	□、□
67章	胃内容排出速度と吸収率	p359~	□、□
68章	薬物の体内分布	p364~	□、□
69章	タンパク結合定数	p369~	□、□

70章	脳への移行・胎児への移行	p373～	□、□
71章	酸化還元反応	p376～	□、□
72章	加水分解反応	p385～	□、□
73章	縮合反応	p389～	□、□
74章	ペリ環状反応	p396～	□、□
75章	転位反応	p399～	□、□
76章	医薬品合成に関する反応	p401～	□、□
77章	酸と塩基の性質	p412～	□、□
78章	ホルモン概論	p423～	□、□
79章	視床下部・下垂体ホルモン	p424～	□、□
80章	尿崩症と治療薬	p427～	□、□
81章	副腎皮質ホルモンと関連薬	p428～	□、□
82章	副腎疾患と治療薬	p434～	□、□
83章	性ホルモンと関連薬	p437～	□、□
84章	甲状腺ホルモンと関連疾患	p443～	□、□
85章	電磁波	p448～	□、□
86章	IR スペクトルの解析	p454～	□、□
87章	$^1\text{H-NMR}$ スペクトルの解析	p459～	□、□
88章	紫外可視吸光度測定法	p474～	□、□
89章	蛍光光度法	p480～	□、□
90章	原子吸光光度法	p486～	□、□
91章	質量分析法	p490～	□、□
92章	カラムクロマトグラフィー	p497～	□、□
93章	液体クロマトグラフィー	p504～	□、□



94章	ガスクロマトグラフィー	p517～	□、□
95章	電気泳動法	p522～	□、□
96章	薬物の代謝	p530～	□、□
97章	第Ⅰ相反応	p535～	□、□
98章	第Ⅱ相反応	p540～	□、□
99章	薬物の排泄	p546～	□、□
100章	腎クリアランスと排泄速度	p551～	□、□
101章	代表的な排泄パターン	p553～	□、□
102章	胆汁中排泄と腸肝循環	p556～	□、□
103章	細胞の構造と機能	p559～	□、□
104章	発がん性物質	p570～	□、□
105章	生体防御反応	p575～	□、□
106章	サイトカイン	p585～	□、□
107章	重金属（有害性無機物）	p589～	□、□
108章	食品の機能	p595～	□、□
109章	化審法と化管法	p601～	□、□
110章	農薬とダイオキシン類	p605～	□、□
111章	薬物の相互作用	p612～	□、□
112章	薬物動態変動	p618～	□、□
113章	病態時の体内動態	p621～	□、□
114章	カルシウム調節ホルモン	p626～	□、□
115章	骨粗しょう症と治療	p628～	□、□
116章	膵臓ホルモン	p633～	□、□
117章	糖尿病と治療	p636～	□、□





118章	受容体と情報伝達	p647～	□、□
119章	高血圧症と治療	p653～	□、□
120章	尿生成と利尿薬	p660～	□、□
121章	虚血性心疾患と治療	p666～	□、□
122章	不整脈と治療	p674～	□、□
123章	心不全と治療	p679～	□、□
124章	脂質異常症と治療	p685～	□、□
125章	高尿酸血症と治療	p693～	□、□
126章	脳血管疾患と治療	p697～	□、□
127章	感覚器疾患と治療	p701～	□、□
128章	医薬品の安定性	p707～	□、□
129章	粒子径測定法	p716～	□、□
130章	密度	p721～	□、□
131章	粉体の性質	p722～	□、□
132章	原子核と放射能	p726～	□、□
133章	放射壊変と放射線	p727～	□、□
134章	放射線の性質	p731～	□、□
135章	放射線の測定	p739～	□、□
136章	放射性医薬品	p742～	□、□
137章	生薬と天然物由来の医薬品	p746～	□、□
138章	漢方薬の特徴と分類	p764～	□、□

139 章	分散系	p772~	
140 章	高分子と高分子溶液	p781~	
141 章	界面化学	p784~	
142 章	ぬれ	p791~	
143 章	全身麻酔薬	p793~	
144 章	局所麻酔薬	p798~	
145 章	運動神経と骨格筋弛緩薬	p802~	
146 章	睡眠障害と治療	p808~	
147 章	片頭痛と治療	p816~	
148 章	アルツハイマー病と治療	p818~	
149 章	双極性障害と治療	p820~	
150 章	統合失調症と治療	p827~	
151 章	てんかんと治療	p833~	
152 章	錐体外路障害と治療	p839~	
153 章	鎮痛薬と疼痛管理	p846~	
154 章	脳幹興奮薬	p854~	
155 章	免疫系薬理	p858~	
156 章	アレルギー疾患と治療	p863~	
157 章	関節リウマチと治療	p870~	
158 章	容量分析（化学的定量法）	p878~	
159 章	容量分析用標準液の標定	p886~	
160 章	化学的定量法各論	p893~	
161 章	関連する有機化学反応	p918~	

162章	生態系	p927～	
163章	水の浄化法	p931～	
164章	水道水の水質基準	p936～	
165章	下水処理及び排水処理	p941～	
166章	水質汚濁の主な指標	p944～	
167章	廃棄物	p951～	
168章	室内環境	p955～	
169章	大気環境	p962～	
170章	地球環境	p969～	
171章	保健統計	p977～	
172章	疫学	p986～	
173章	感染症（衛生薬学）	p992～	
174章	薬毒物中毒と検出法	p1005～	
175章	化学物質の毒性	p1013～	
176章	酵素と酵素反応	p1019～	
177章	相平衡	p1026～	
178章	非線形コンパートメントモデル	p1037～	
179章	疾病の予防	p1046～	
180章	貧血と治療薬	p1051～	
181章	血小板・血液凝固系作用薬	p1058～	
182章	出血性疾患と治療	p1065～	
183章	消化器系疾患と治療	p1068～	
184章	消化器系に作用する薬物	p1077～	

185章	肝疾患と治療	p1083～	
186章	膵臓・胆のう・大腸系疾患	p1089～	
187章	腎・泌尿器系疾患と治療	p1096～	
188章	生殖器系疾患と治療	p1104～	
189章	呼吸器系薬理	p1106～	
190章	気管支ぜん息と治療	p1111～	
191章	呼吸器系疾患と治療	p1116～	
192章	感染症（薬理系）	p1122～	
193章	病原生物の構造と特徴	p1129～	
194章	抗菌薬	p1134～	
195章	抗真菌薬	p1145～	
196章	抗ウイルス薬	p1146～	
197章	核酸の構造と性質	p1155～	
198章	複製	p1169～	
199章	転写	p1172～	
200章	翻訳	p1175～	
201章	製剤化の修飾	p1178～	
202章	エネルギー代謝	p1182～	
203章	無機質（ミネラル）	p1187～	
204章	ビタミン	p1190～	
205章	電気化学	p1195～	
206章	ドラッグデリバリーシステム	p1198～	
207章	悪性腫瘍薬	p1211～	

208章	悪性腫瘍と治療	p1222～	
209章	代表的な医薬品骨格	p1240～	
210章	構造活性相関①	p1248～	
211章	構造活性相関②	p1250～	
212章	構造活性相関③	p1253～	
213章	官能基と定性反応	p1258～	
214章	臨床業務の基礎	p1265～	
215章	情報の収集・提供	p1281～	
216章	効果と副作用	p1307～	
217章	服薬指導（中枢神経系）	p1322～	
218章	服薬指導（循環器系）	p1344～	
219章	服薬指導（内分泌・代謝）	p1363～	
220章	服薬指導（関節・骨）	p1381～	
221章	服薬指導（消化器系）	p1397～	
222章	服薬指導（呼吸器系）	p1412～	
223章	子供の薬物動態	P1434～	
224章	小児薬用量の換算方法	P1436～	

コンテンツ内容は、国試の出題傾向及び出題実績を踏まえて、追加、変更、削除される場合があります。

法規・制度・倫理

範囲・項目
薬害
救済制度
社会保障制度
医療保険制度
介護保険制度
薬剤師法
特別な管理を要する薬物等に係る法規範

コンテンツ内容は、国試の出題傾向及び出題実績を踏まえて、追加、変更、削除される場合があります。

薬剤演習特別講座 コンテンツ一覧

No.	範囲・項目
1	薬物動態学 公式・計算系 (必須対策・基礎編)
2	薬物動態学 計算系 (基礎編)
3	薬物動態学 計算系 (標準・応用編)
4	薬物動態学 計算系 (標準・応用編)
5	製剤 溶解速度・溶解度
6	薬物動態学 吸収
7	薬物動態学 分布
8	薬物動態学 代謝
9	薬物動態学 排泄
10	薬物動態学 薬物動態変動・病態時の体内動態
11	薬物動態学 非線形・薬物の相互作用
12	製剤 粒子・粉体の性質
13	製剤 分散系・高分子
14	製剤 界面化学・ぬれ
15	製剤 レオロジー・製剤化の修飾・DDS

コンテンツ内容は、国試の出題傾向及び出題実績を踏まえて、追加、変更、削除される場合があります。